

まみはら 馬見原

自治振興区

長崎、馬見原、滝上 地区

872 人 398 世帯 ※H31.3末時点

(973 人 417 世帯 ※H25.10時点)

面積 11.8 km²

▼キャッチフレーズ

水と緑が彩る 九州のへそ ~やっぱ馬見原シャレタ町なり~

▼馬見原自治振興区の「たからもの」

新八代屋

明治時代、
木造3階建て建築

馬見原橋

町民のいこいの
場

火伏地蔵祭

8/23~24
馬見原で一番の
祭、造り物の奉納

▼5年前の計画からこれまでを振り返って ▼これからも続けていきたいこと

【5年前の計画からできなかったこと①】

蛍の再生活動

【なぜできなかった？】

川が側溝に変わって環境が悪くなった。
排水等の環境保全が出来ていないのでは
外来種の魚が増えた。(蛍を食べるらしい)

【どうやったらできる？】

蛍再生の学習の場を設ける。
水質検査をし、原因を調べる。

火伏地蔵祭と各組での
造り物奉納、夜渡参り

どんどや、かつぼ酒

舟の口周辺の遊歩道の整備

馬見原唯一の民謡「馬見原追分」の
唄と踊りを残す

フットパス

【5年前の計画からできなかったこと②】

五ヶ瀬との両国綱引き大会

【なぜできなかった？】

話合う場がなかった
周知不足

【どうやったらできる？】

相手(五ヶ瀬9区)への声掛け
代表を決めて話し合いの場を設ける。



▼馬見原自治振興区を盛り上げる新たなチャレンジ!(やりたいこと)

1. 馬見原地区全体にイルミネーション設置

(令和2年3月現在)

誰が	自治振興区 環境部
いつ	令和2年から(12月~1月)
何を	イルミネーションを設置する(田町、古町、新町通り 少しずつ増やしていく。)

2. 明徳山の整備 公園全体の清掃

誰が	自治振興区全体
いつ	体制が整い次第
何を	月ごとに公園全体の清掃活動をする。

▼馬見原自治振興区の課題解決のために必要な取り組み(令和2年3月現在)

3. ラジオ体操の復活

誰が	自治振興区 健康福祉部
いつ	令和2年 4月から
何を	馬見原公民館からラジオ体操を始める(ハピネスポイントに活かす)。

高齢者の独居
世帯増!

4. 石畳の保全

誰が	発見者⇒組長・区長等
いつ	すぐに
何を	石畳の破損について、連絡体制の確立

景観を守ろう!

5. 朝・昼・夕にサイレンを鳴らそう

誰が	自治振興区、自主防災組織
いつ	令和2年4月から
何を	外に出ている時でもすぐわかるように、朝・昼・夕にサイレンを鳴らす。

